

平成22年度 活動報告

1 総会・交流会・役員会の開催

(1) 総会

- ・平成22年6月26日(土) 13:00～
障害者研修保養センター 横浜あゆみ荘 研修室
- ・交流会

(2) 交流会

- ・平成23年11月13日(土) 13:00～
横浜市立大学附属病院
- ・平成23年3月13日(土) 13:00～
ヨネッティ一王禅寺(川崎市)

(3) 役員会

4月17日、5月29日、6月26日、7月24日、9月11日、10月16日、
11月13日、12月18日、1月22日、2月19日、3月13日

2 「支部だより」の発行

- ・第33号：平成22年6月4日
- ・第34号：平成23年3月9日

3 その他の活動等

(1) 患者・家族の相談事業

事務局等では、患者・家族の方々のほか関係機関からの問い合わせの対応を行ったほか、かながわ難病相談・支援センターと連携しての対応も行いました。

また、毎月の定例役員会の前に、患者さんやご家族の相談も行いました。

(※役員会での相談対応件数：約20件)

(2) パルスオキシメーターの貸し出し事業

貸し出し、返却等で患者宅の訪問件数：3件

[貸し出し中：5個、在庫：3個]

横浜市1名、川崎市1名、横須賀市1名、藤沢市1名、町田市1名

(3) 役員等の活動

- ・ 4月10日：相模原あおぞらの会（鈴木(利)、木島、吉福ほか）
- ・ 5月22日：日本ALS協会総会（戸山サンライズ、長岡、木島、鈴木(利)、吉福ほか）
- ・ 5月23日：本部理事会（戸山サンライズ、長岡、鈴木）
- ・ 6月9日：日本アビリティーズ協会講演（川崎、長岡）
- ・ 6月24日：厚生労働省陳情（本部役員等と共に鈴木）
- ・ 6月27日：県難病連総会（県民センター、樺山、鈴木）
- ・ 6月29日：厚木、大和、秦野、足柄上保健福祉事務所難病患者等ホームヘルパー養成研修講演（厚木、長岡）
- ・ 7月16日：神経難病における音楽療法を考える会（パシフィック横浜、鈴木）
- ・ 7月17日：支部代表者会議（戸山サンライズ、岸川、鈴木）
- ・ 7月17日：作業療法士会の講習会（小田原、多比羅、樺山）
- ・ 8月21日：作業療法士会の講習会（横浜、岸川、窪田、小坂、鈴木）
- ・ 9月4日：作業療法士会の講習会（相模原、長岡、木島）
- ・ 9月25日：本部理事会（戸山サンライズ、長岡）
- ・ 10月1日：日本難病医療ネットワーク研究会（県民ホール、鈴木）
- ・ 10月26日：在宅人工呼吸器に関する講習会講演（東京、長岡）
- ・ 11月2日：日本アビリティーズ協会講演（川崎、長岡）
- ・ 11月10日：福祉コース講義（神奈川県立金沢総合高校、多比羅、岸川）
- ・ 11月28日：第1回JPA難病・慢性疾患フォーラム（代々木、鈴木）
- ・ 2月11日～12日：JALSA講習会（東京、鈴木ほか）
- ・ 2月15日：小田原保健福祉事業所在宅難病患者等従事者研修会講演（小田原、長岡）
- ・ 3月9日：患者訪問（緑風園、布施、窪田、高橋）
- ・ 3月17日：厚生労働省陳情（本部役員等と共に鈴木）
- ・ 3月19日：本部理事会（戸山サンライズ、鈴木）

※神奈川県難病団体連絡協議会の運営委員会への出席（毎月、樺山・鈴木）

平成22年度 決算報告

I 一般会計

1 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
本部助成金	268,500	268,500	日本ALS協会から
各種助成金	0	0	
寄付金	20,000	91,000	
その他収入	7,393	5,146	ケアブック、利息等
前年度繰越金	204,107	204,107	
合計	500,000	568,753	

2 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	備考
会議費	100,000	114,300	総会、役員会の交通費等
支部だより	100,000	69,874	2回発行
活動費	120,000	44,340	患者訪問等
通信費	100,000	39,677	事務局電話代等
事務費	40,000	2,040	事務用品
積立金	0	0	
負担金	30,000	27,000	県難連負担金
予備費	10,000	0	
当年度支出の計	500,000	297,231	
次年度繰越金	0	271,522	
合計	500,000	568,753	

※当年度収入－当年度支出＝568,753,－297,231＝271,522 (次年度繰越金)

II 機器整備費等積立金会計

(単位:円)

項目	金額	備考
平成21年度末残高	1,219,598	
平成22年度積立金	0	
平成22年度支出	0	
平成22年度利息	271	
平成22年度末残高	1,219,869	

監査の結果、上記に相違ないことを認めます。

平成23年5月28日

会計監査 樺山 理枝 ㊟

〃 野田 光子 ㊟

平成23年度 活動方針（案）

日本ALS協会の活動を踏まえて、地域に即した活動を行いたいと思います。

- 1 県内の患者の把握と交流に努めます。
- 2 専門職の方々との交流を深め、理解を求めていきます。
- 3 患者家族のために、福祉・保健・医療の各制度が、患者・家族にとって真に役立つものとなるよう、関係行政機関への働きかけを行っていきます。
- 4 「支部だより」を発行します。
- 5 医療・福祉機器に関する貸し出しとして、引き続きパルスオキシメーターの貸し出しを行います。
- 6 「神奈川県難病団体連絡協議会」とともに、難病に共通する医療や福祉の問題の解決を目指していきます。

平成23年度 予 算 (案)

I 一般会計

1 収入の部 (単位:円)

項 目	平成23年度	平成22年度	備 考
本部助成金	277,500	268,500	日本ALS協会から
各種助成金	0	0	
寄付金	40,000	20,000	
その他収入	10,978	7,393	ケアブック、利息等
繰越金	271,522	204,107	
合 計	600,000	500,000	

2 支出の部 (単位:円)

項 目	平成23年度	平成22年度	備 考
会議費	100,000	100,000	総会、役員会の交通費等
支部だより	100,000	100,000	2回発行予定
活動費	120,000	120,000	患者訪問等
通信費	100,000	100,000	事務局電話代等
事務費	40,000	40,000	事務用品
積立金	0	0	
負担金	30,000	30,000	県難連負担金
震災義援金	100,000	0	大震災ALS義援金
予備費	10,000	10,000	
合 計	600,000	500,000	

II 機器整備費等積立金会計 (単位:円)

項 目	金 額	備 考
平成22年度末残高	1,219,869	
平成23年度積立金	0	
平成23年度支出	0	
平成23年度利息	1,000	見込み
平成23年度末残高	1,220,869	

平成23～24年度 役員人事 (案)

支部長 (1)	長岡 紘司 (患者)
副支部長 (2)	木島 文江 (患者) 福村 輝雄 (患者)
運営委員 (8)	鈴木 利一 (患者) 吉福 秀一 (患者) 島崎 寛 (遺族) 岸川 紀美恵 (患者) 小山 厚子 (遺族) 福田 稔 (患者) 小池 純子 (専門職) : 機器貸し出し担当 布施 恒子 (専門職) : 機器貸し出し担当
事務局長 (1)	多比羅千賀子 (専門職)
書記 (2)	窪田 洋子 (遺族) 鈴木 啓一 (一般)
会計 (1)	高橋 洋子 (遺族)
net担当 (1)	小坂 博信 (遺族)
監査 (2)	樺山 理枝 (専門職) 野田 光子 (専門職)
顧問 (7)	古和 久幸 (医師) 黒岩 義之 (医師) 若山 吉弘 (医師) 渡辺 良 (医師) 石原 傳幸 (医師) 長谷川一子 (医師) 小出 隆司 (医師)